

田中電気のお客様訪問記 

東京コンドルタクシー株式会社様

カーナビゲーション連動MCA-GPS無線配車システム導入



1日1000件もの配車を行う無線室。24時間365日営業



シルバーの車体に虹色のラインが目を引きまます

杉並、練馬、板橋、馬込に営業所を持ち都内・東京近郊で活躍されています。全360車にカーナビゲーション連動型MCA-GPS無線配車システムを弊社より導入していただきました。(2005年05月サービス開始)配車率がなんと4割～5割UPしたとの嬉しいお声をいただきました。最新鋭のGPSシステムは、お客様に一番近いタクシーを一瞬で検索出来、電話受付から10分以内に配車を心がけていて、1台あたりの配車回数は都内でトップクラスとのこと。

今回は、杉並にあるコンドル桃ヶ丘ハウスと呼ばれる本社を訪問しました。会社を入るとすぐ美術品が並び、ガラス越しに素敵なか中庭もあり、まるで美術館のように美しい社屋に驚きました。会議室も重厚な椅子やテーブルが並び、見晴らしがほんとうに素晴らしく、どこかに旅行に来たような気持ちに！実際本当に美術館もあるそうです。今回は突撃体験レポートをしてきました！

(突撃体験レポートは2面(裏)をご覧ください)



岩田将克常務取締役

3代目の、岩田将克常務取締役役にお話を伺いました。

- MCA導入のきっかけは？『以前から無線機を使用していましたが、無線配車の効率を上げたかったので導入しました。』
- 導入後の効果は？『GPS管理システムとの連動で、空車が一目瞭然となり、効率が良く無駄の無い配車が可能になり、配車率が4～5倍UPしました。今まで配車できなかったお客様のご要望にもお応え出来、とても嬉しいです。カーナビゲーションシステムを連動させることで、乗務員も新人さんから70歳近い方まで元気に活躍しています。』

●田中電気の印象は？『取引先というよりも、この仕事を一緒にしていくという取り組み先としてお付き合いしています。技術者もすぐに来てくれ、細かいことも相談に乗ってくれます。』競技用乗馬やヨット、更にワイン通でもある常務は、ワイン輸入販売の会社も経営されています。

長距離になる程お得な三段階遠距離割引や、マイレージカードでポイントを貯めるとプレゼントがもらえるなど、新しい取り組みを次々と行い、常に“お客様の為に”を追及されています。総合配車センターは、03-5377-2001



杉並にある桃ヶ丘ハウス(本社)

岩田常務のお父様、岩田寿C E O 著『コンドルは大空を走った』～あるタクシー経営者の体験的経営論～(宣伝会議社)も好評発売中。苦境を乗り越える秘訣が満載です！



上記に関するお問合せは、0120-150-712 または info@tanaka-denki.co.jp

初！突撃体験レポート！（1面に続く） カーナビゲーション連動 MCA-GPS無線配車システム



体験中！

実際にコンドルタクシー様の無線室で配車の体験をさせていただきました。親切に教えていただいた後、マニュアルを手に、緊張しながら待機していると早速お客様から電話が！それとほぼ同時にそのお客様のお名前と住所が画面に表示されました！一度利用すると

システムに登録されるので名前・住所をお客様が再度言う必要がありません。更に、乗車・迎車・配車・休憩中と色分けされたの車の表示がパソコン画面の地図上にわかり易く表示され、お客様が一番近い空車が私にもほんとに一目瞭然！すぐにわかりました。ドライバーの方にも自動的に瞬時に連携。詳しい住宅地図がドライバーのカーナビ画面に映し出されるので、慣れない道でも簡単に目的地へ迎えます。お待たせしない理由がわかりました！操作も初心者の方にも簡単で驚きの連続でした。

★お知らせ

コンドルタクシーグループ岩田寿CEO、テレビ東京人気番組『ガイアの夜明け』出演決定！（4月7日放映予定）不況知らずのドライバーさんが紹介されます。是非ご覧ください！

NEW！新製品情報

オルタプラス 懐中電灯型デジタルビデオレコーダー 『AD-1500』



LEDライト型
デジタルビデオレコーダー
AD-1500

AD-1500は、デジタルビデオレコーダーとLEDライトの機能を併せ持った新型ビデオレコーダーです。3WのLEDライトで周囲を照らしながら内蔵されたカメラと音声マイクでミニSDカードに現場の映像を記録することが可能です。

また暗い場所では自動的に赤外線撮影に切替えるので、危険が伴う夜間パトロールなどの状況下で高い利用価値があります。

AD-1500にご興味ある方には詳しい資料をお送りします。TEL:0120-150-712(担当 渡辺)までお問合せください。外形寸法:79(W)×97(H)×323(D)mm

江戸の歴史

『芝大神宮』

シリーズ No. 27

芝神明社は、伊勢神宮の御祭神天照皇大御神（あまてらすすめおおかみ）内宮・豊受大御神（とようけおおかみ）外宮の二柱を主祭神としてお祀りし、平安時代・一条天皇の御代に創建された約一千年の歴史のあるお社です。関東のお伊勢（芝神明）として崇敬されてきました。

お伊勢さまは伊邪那岐・伊邪那美二神の御子で高天原（神の国）を主宰された最高神である天照皇大御神をお祀りしています。天照皇大御神を祀る神社が「神明」さまなのです。

祭礼は俗に「芝神明のだらだら祭り」といわれ9月11日より21日までの期間中、16日の例大祭儀日を中心に奉納狂言・奉納踊りなどの諸行事が行われます。16日の例大祭では古式にのっとり舞楽が奉納されます。敬老際を行い、77歳（喜寿）以上の方の長寿富貴を願い、祭礼の期間中、お羽車と獅子頭が社前にお飾りされます。神輿は隔年ごとに町内連合渡御を行い、江戸の祭りの賑わいを再現しています。

江戸時代・境内には相撲、芝居小屋、見世物がかかり、庶民の憩いの場として親しまれました。鳶頭と相撲取りとのトラブルは「め組の喧嘩」として有名で、今でも歌舞伎「神明恵和取組」として上演され、主演俳優が参拝する慣わしがあります。自然に半鐘が鳴ったのがもとで喧嘩になったとして三宅島に流されてしまった、半鐘は大祭期間中に展示され、往時の町火消しの様子をしのばせます。2月の節分祭には、め組の半鐘祭が行われます。

JR浜松町駅より5分、大江戸線大門駅より2分（芝大神宮資料参照）

